

夜間中学等に関するニーズ調査

<調査結果のポイント>

調査概要

(1) 調査の対象及び内容

三重県内在住の、①外国籍の方、義務教育未修了者、不登校による形式的卒業生等及び②上記①の方々に対する支援関係者（教育・福祉関係者等）を対象に、①本人用（支援対象者用）、②支援者用の2種類の調査票を用意し、調査を実施（調査期間：令和元年12月23日～令和2年2月14日）。集計業務等は株式会社 百五総合研究所に委託。

【本人用調査】（ウェブアンケートと聞き取り調査の2通りで実施）

- 日本語、英語、中国語（簡体字）、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、韓国語、ベトナム語の8種類の言語で、夜間中学への通学意思や、年齢・国籍・居住地等の属性を尋ねる内容の調査票を作成。三重県教育委員会ホームページの調査実施ページに掲載し、回答を求めた。
- 県内各地の日本語教室等を通じて調査実施の周知を図り、支援対象者と思われる方への聞き取り調査（調査内容はウェブアンケートと同様）を実施した。

【支援者用調査】

- 周りに夜間中学のことを知らせたい人がいるかどうか等を尋ねる内容の支援者用調査票を三重県教育委員会ホームページの調査実施ページに掲載し、回答を求めた。

(2) 回収件数

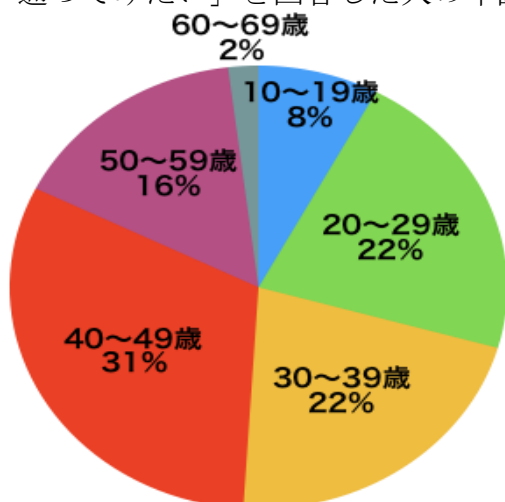
- ①本人用：65件（ウェブアンケート：42件、聞き取り：23件）
- ②支援者用：16件

調査結果の概要

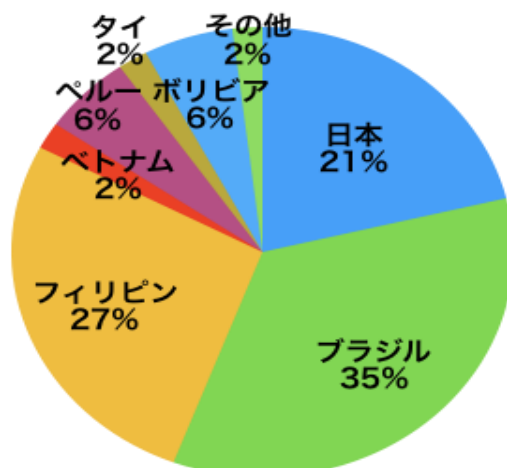
(1) 本人用調査

本人用調査の回答65件のうち、52件（80%）が「通えるところに夜間中学があったら通ってみたい」という回答。

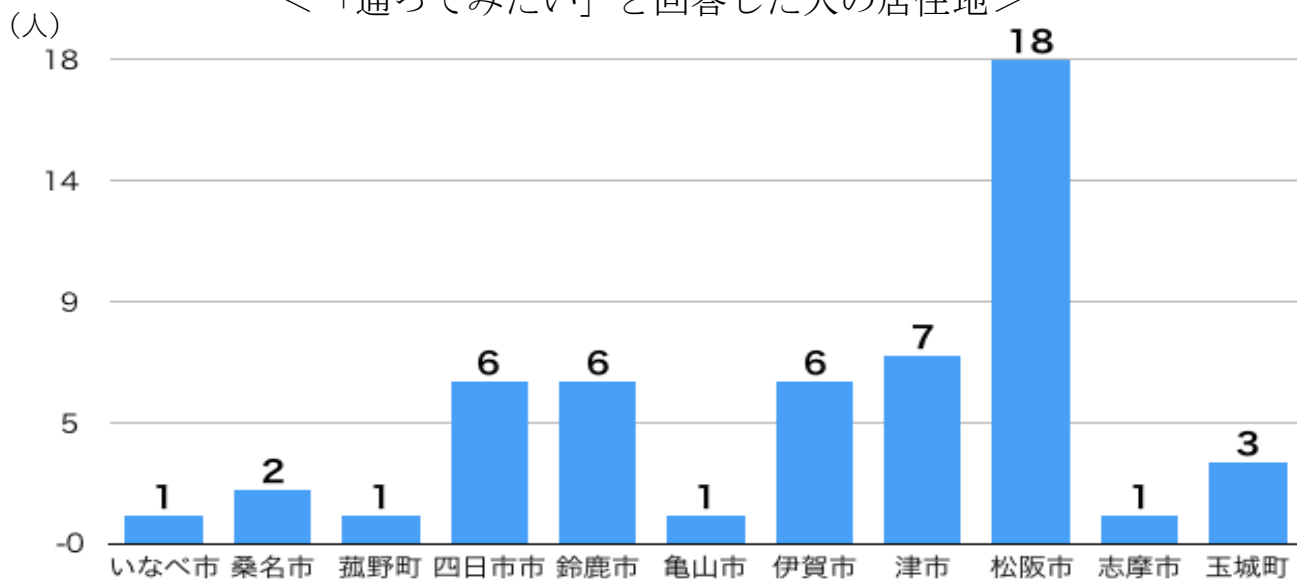
<「通ってみたい」と回答した人の年齢>



<「通ってみたい」と回答した人の国籍>

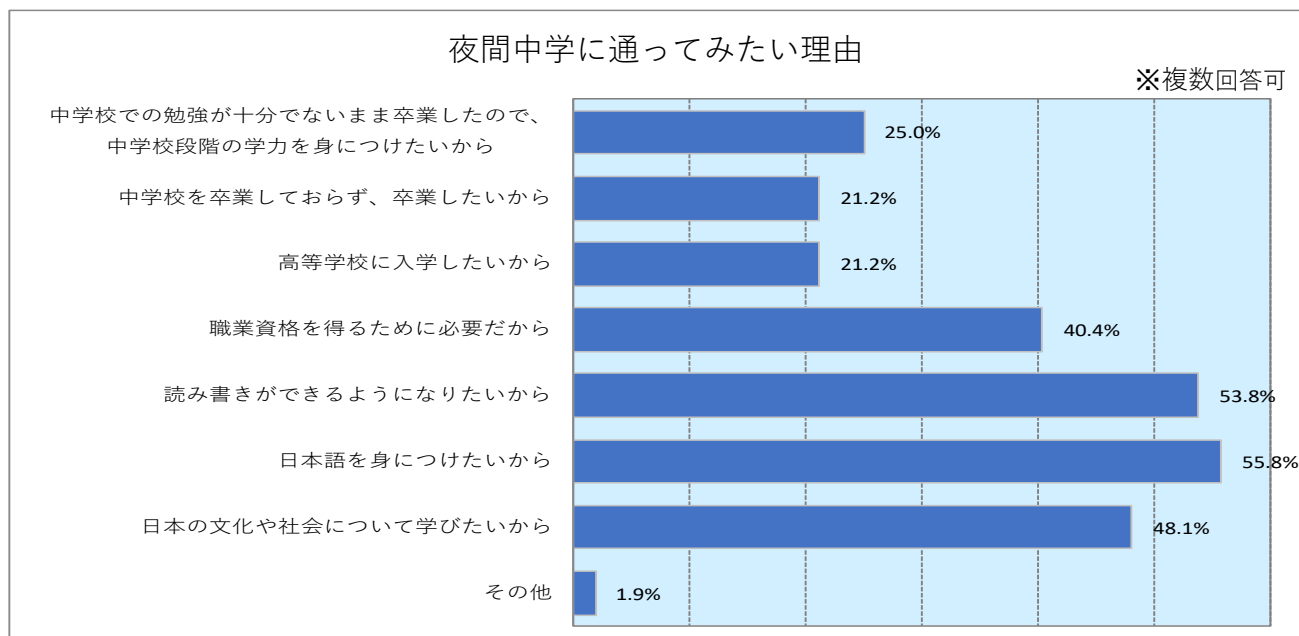


＜「通ってみたい」と回答した人の居住地＞



○ 夜間中学に通いたい理由

「通えるところに夜間中学があったら通ってみたい」と答えた人の理由としては、「日本語を身につけたいから」が55.8%で最も高く、次いで「読み書きができるようになりたいから (53.8%)」、「日本の文化や社会について学びたいから (48.1%)」、「職業資格を得るために必要だから (40.4%)」となっている。



(2) 支援者用調査

支援者用調査の回答16件のうち、「夜間中学のことを知らせたいと思う人がいるか」という質問に対し、「思いつく人がいる／場所 (団体、職場など) がある」という回答が9件、「身近にいる」という回答が5件寄せられた。

知らせたい理由は「外国人で中学校段階の知識や技能などを身につけてほしいから」が7件、「中学校は卒業したが、不登校や家庭の事情で中学校にあまり通っていないから」が6件となっている。

夜間中学のことを知らせたい人の人数は「1人」が2件、「2～3人」が4件、「4～5人」が3件、「20人以上」が2件となっている。